

富山県成長戦略の主な取組み (令和7年度版)

1

【この資料について】

- ・本県では、成長戦略会議やプロジェクトチーム等での議論を踏まえて、成長戦略を推進するための事業を立案し、令和7年度当初予算案に計上しました。この資料は、そのうちの主な事業を掲載したものです。
- ・今後とも、成長戦略をスピード感を持って着実に実行することにより、ウェルビーイング先進地域の実現に向けた、「人づくり」と「新しい社会経済システム」の構築を進めてまいります。



2

1 ウェルビーイング戦略

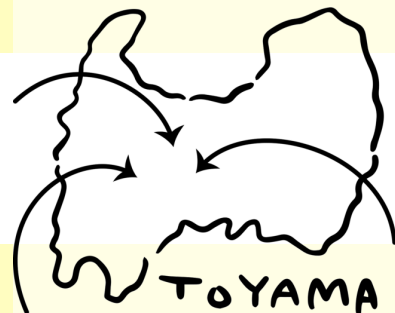
多様な人材がいきいきと暮らせる環境づくりを推進

▶ 重点的な取組みの方向性

- ・ウェルビーイング指標を活用した政策形成プロセスの仕組み化をさらに推進・深化
- ・上記取組みの県民への周知や指標・データの民間利活用の推進

▷ 主な事業

・ウェルビーイング推進事業	1,950万円
・ウェルビーイングデータ活用促進事業	1,000万円
・若者・こどものつながり実感充実事業	430万円



▶ 重点的な取組みの方向性

今年度策定中の「子育て支援・少子化対策に関する基本計画」(R7~11)

▷ 主な事業

・理工系分野にチャレンジ!「中高生×富山で働く女性」交流促進事業	350万円
・男性の育児休業取得促進事業	5,000万円
・こどもの権利に関する条例検討事業	50万円
・子育て支援ポイント制度事業	1億9,971万円
・こども医療費助成事業	12億3,000万円

3

2 まちづくり戦略

富山らしい個性的で居心地のよいまちづくりを推進

▶ 重点的な取組みの方向性

各地域のキーパーソンとなりうる人を増やすため、個性的なまちづくりプロジェクトを行う、**地元プレイヤーが中心となった組織づくりへの支援**

▷ 主な事業

・まちづくり組織創出モデル事業	300万円
・まちづくり総合支援事業	1億円
・官民連携人材育成事業	990万円
・官民連携推進・強化事業	100万円



▶ 重点的な取組みの方向性

持続可能な魅力ある田園地域づくりのため、地域の特色・資源を活用した**求心力の向上と生業の創出**に向けたボトムアップ型のまちづくりの支援

▷ 主な事業

・持続可能な魅力ある田園地域創出事業	1,250万円
・とやま農村Life推進事業	2,330万円
・中山間地域チャレンジ支援事業	1,675万円

4

3 ブランディング戦略

「富山＝ウェルビーイング」のイメージを国内外へ発信し、ブランド力を強化

▶ 重点的な取組みの方向性

「寿司といえば、富山」ブランディングの確立に向けて、

- ・【情報発信】本県の認知度向上や誘客促進を図るため、寿司を入口に本県の魅力を国内外に発信
- ・【人材育成】持続可能な提供体制を図るため、ブランディングの新たな担い手を育成・確保
- ・【環境整備】県民の寿司に対する愛着を深めるとともに民間事業者が参画しやすい環境を整備
素材・文化が持続的に発展する地を目指すため、漁業や伝統工芸との連携

▷ 主な事業

・「寿司といえば、富山」魅力発信事業	1,215万円
・「寿司といえば、富山」寿司職人マッチング支援事業	682万円
・寿司職人養成学校設立支援事業	1億5,564万円
・「寿司といえば、富山」県民・事業者参画促進事業	1,625万円
・富山湾磯根資源養殖技術向上研究	300万円



4 新産業戦略

新たな世界の潮流に合った産業育成の実現を目指す

▶ 重点的な取組みの方向性

サーキュラーエコミー推進のため、重点分野を定め、施策・取組みを可視化したロードマップ(R6年度内策定予定)に基づき、「サーキュラーエコミー移行への環境整備」や「資源循環における動静脈連携」を推進

▷ 主な事業

・アルミ産業成長力強化戦略推進事業	4,654万円
・ものづくり産業サーキュラーエコミー推進事業	1,600万円
・産学官オープンイノベーション推進事業	9,205万円
・プラスチック資源循環促進事業	80万円
・地域資源循環理解促進事業	50万円



▶ 重点的な取組みの方向性

伝統産業における人手不足の解消や時代のニーズに求められる売れ筋商品の開発・販売による産地振興を図るため、商品企画・販売促進に関する**プロデュース力向上**を目的とした人材育成プログラムを開催

▷ 主な事業

- ・伝統工芸産地人材育成支援事業
(うち、とやま伝統産業プロデューサー人材育成プログラムの開催 350万円)

5 スタートアップ支援戦略

本県経済成長の種となる新たな企業の創出を目指す

▶ 重点的な取組みの方向性

スタートアップエコシステムの形成に向けて、

- ・地域全体の起業支援拠点づくりと多様な人材交流の促進によるネットワーク構築
- ・起業家誘致やサポーター制度整備で起業家と支援者をマッチング
- ・ニーズに応じた**多面的・集中的支援の実施**

▷ 主な事業

・とやまスタートアップ「T-Startup」創出事業	5,700万円
・イントレプレナー推進事業	400万円
・起業なら富山！創業・移住支援事業	4,800万円
・創業支援センター・創業移住促進住宅管理運営事業	8,398万円

▶ 重点的な取組みの方向性

- ・富山県が強みを持つヘルスケア分野への支援

▷ 主な事業

・とやまヘルスケアベンチャーイニシアティブ推進事業	350万円
---------------------------	-------



7

6 県庁オープン化戦略

民間のニーズに合った施策を創出するための基盤をつくる

県庁組織の活性化

▶ 重点的な取組みの方向性 人材の確保育成と誰もがチャレンジでき応援する組織づくり

▷ 主な事業

・職員育成・エンゲージメント向上支援事業	2,300万円 (R⑧～⑩債務負担行為3,300万円)
・県職員採用試験制度強化事業	760万円
・チャレンジコンテスト事業	400万円

県庁の働き方改革

▶ 重点的な取組みの方向性 一人一人の能力の最大化と職員のウェルビーイングの向上

▷ 主な事業

・生成AIシステム利活用推進事業	785万円
・県庁周辺エリアマネジメント推進事業	1,850万円
・カスタマーハラスメント対策電話設備整備費	5,500万円

デジタル技術を活用した住民サービスの向上・住民参加の推進

▶ 重点的な取組みの方向性 県民参画による分かりやすいデジタル行政の推進

▷ 主な事業

・データ連携基盤利活用推進事業	2,380万円
・ウェルビーイングデータ活用促進事業【再掲】	1,000万円
・伝わる・巻き込む広報推進事業	530万円
・官民連携による課題解決型オンラインコミュニティ推進事業	215万円



8